

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成4年3月23日

事業所名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	活動内容に応じて部屋を使い分けています。	
	2	職員の配置数は適切である	5	0		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	1		2階にあるため階段がありますが、手すりを設置しています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	0	適宜、話し合いを設けています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	1		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	2		今年度は研修が少なく、多くは参加できておりません。今後も地域の研修の参加や法人内での研修を行っていきます。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	年2回の懇談を行い、ニーズの把握を行っています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	リーダーを変えつつ、チームで検討、立案を行っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	半年ごとに予定を作成に季節や発達課題に応じたプログラムを予定しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	0	季節や環境により、適宜微調整を行っている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	主に午前を集団活動の時間、午後を個別活動の時間として活動をしておりま	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	日案の作成やスケジュールボード等で打ち合わせや共有を行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	その日のうちに必ず振り返りを行っている。	

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っている	5	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	主に児童発達管理責任者と担当している職員が共に出席している。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	4	1	情報共有シートを作成しご家庭を通じて、またはサービス担当者会議を通じて情報・意見の交換を行っています。	小学校へ直接のご連絡は保護者のニーズに応じて行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	0		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	1	法人内の児童発達支援を利用されていた場合は引き続き情報を共有しています。また、新規に利用される場合も可能な限り引継ぎを受けております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	0		対象を小学校3年生までと区切らせていただいております。その後に他事業所を利用される場合は引継ぎを行っております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	3		今年度は新型コロナウイルスの影響で交流が少なくなっております。必要に応じて情報を共有できればと考えています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3	2		現在交流を持っていません。ともに活動が出来そうな方々と関係を模索していきたいです。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	3	2		現在は必要に応じて参加するにとどまっています。ニーズに合わせて関わらせていただきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っている	3	2		ペアレントトレーニングの充実を目標としております。職員の研修を深めてまいります。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	契約書と共に重要事項説明書を用いて説明を行っています。	気兼ねなく質問を頂けるよう、また疑問に丁寧に答えられるように保護者様とやり取りを行ってまいります。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	日々の連絡帳のやり取りにとどまらず、お電話でもお話を伺っております。	

保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	3		父母の会等はありませんが、年に2回ほどの保護者交流イベントを企画し、互いに交流する機会を創設できればと考えております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	相談があった段階で個別に聞き取りを「なんでも相談」として記録し共有を行っている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	行事ごとに案内や年4回のお便りを送らせてもらっています。	様々な事柄の周知が手薄なことが課題として感じており、今後メールにて情報を発信していきます。
	35	個人情報に十分注意している	5	0		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	3		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	0	マニュアルを策定し、法人内で作成した動画や研修にて訓欄をしている。	職員や保護者への周知がまだまだ足りないところがあるので、定期的なお便り等でお伝えしていきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	火災・地震等を想定して年に2回行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	月に一回、人権会議を行い人権侵害に当たる事例はないか研修に取り組んでいる。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	1		法人としての基本的な方針を契約時の重要事項説明書に記載し説明を行っている。該当する方が現在居られないないが、必要な方には契約時に同意書を頂く方針です。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0	アセスメントシート等で確認している。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	1	事例集を作成し、毎月確認している。	